

土を運ぶ

築山の土を運んでいる園長先生
やってみないと、スコップを取って戻ってくる時は満面の笑顔
そのうち一輪車を使って、本格的に真似っこお手伝いの始まりです。

土を砂場へ運ぶと
おもむろに一輪車をひっくり返しました。
園長先生の様子を良く観察している証拠
小さな声で「うん！」と一言
納得のいく出来のようです。

Tくんは初めから、ずっと後を追いかけて
どんなに土が重くても、道がデコボコでも諦めず
はあはあと息をきらしながらも頑張っていました。

自分の一輪車も同じように、そこに片付けたい
と見つめていたことに気がきました。
同じように立てかけると、
満足した様子で違う遊びに入っていました。

始めは共通の目的があったわけではなかったのですが
一人ひとりが遊びを楽しんだことで
同じ目的に気付いて協力する姿も始まりました。

一通り遊び終えたTくんに、もうお仕事おしまいですか？と聞いた先生がいました。
お返事は「おう！」という、いつもとはイメージの違う返答
どんな気持ちでそのお返事になったのかと、想像を膨らませた担任一同でした☺